

福山港ふ頭再編改良事業  
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	滞船の解消 (コンテナ貨物)	2.7	百万円/年・隻	沖待ち解消による滞船コストの削減	0.7	億円/年
	輸送コスト削減 (コンテナ貨物)	11.5	千円/TEU・年	岸壁延伸による輸送コスト削減	0.2	億円/年
	輸送コスト削減 (鋼材、造船資材)	1.0	千円/トン・年	海上輸送コストの削減	14.7	億円/年
	輸送コスト削減 (バイオマス発電燃料)	2.2	千円/トン・年	海上輸送コストの削減	4.2	億円/年

\* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(令和6年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、維持管理・改良費
事業の対象施設	岸壁(水深12m)(改良)、航路・泊地(水深12m)、航路(水深12m)、泊地(水深12m)、岸壁(水深10m)、航路・泊地(水深10m)、泊地(水深10m)、ふ頭用地